

News Release

2020年4月2日
三菱アルミニウム株式会社
取締役社長 木村良彦

江蘇亜太軽合金科技股份有限公司との中国における自動車用押出加工部品の製造拠点新設に関する検討の開始について

三菱アルミニウム株式会社(取締役社長:木村良彦、本社:東京都港区芝二丁目3番3号)は、自動車部材を主要製品とする中国の押出メーカーである江蘇亜太軽合金科技股份有限公司(董事長:周福海、本社:中国江蘇省無錫市。以下「亜太社」との間で基本合意書を締結し、自動車用押出加工部品の製造拠点を中国に設置する具体的な検討を開始いたしました。

世界的な環境への配慮の高まりから自動車の軽量化・電動化が進むなか、より軽量なアルミニウムの採用が広がっております。特に中国は世界最大の自動車生産国であり、環境対応車の増産にあわせて、アルミニウムの需要も増加することが予想されます。

亜太社は、中国有数の押出メーカーであり、同社と共に、自動車用押出加工部品の製造拠点を中国に設置することにより、バンパー、車載用電池筐体、車体構造部材等のより高品質な製品を安定的にご提供できるものと考えております。

両社は、2020年度上半期中の合弁会社設立を目標に、今後、詳細な条件の協議を進めてまいります。

亜太社の概要

設立: 2003年3月
上場市場: 深圳証券取引所
登録資本: 12.7億人民元
年商: 35.3億人民元(2019年)
主要製品: 自動車向け押出材
生産能力: 25万ton/年
従業員数: 2700人

【本件に関するお問い合わせ先】

三菱アルミニウム株式会社 総務部 (TEL:03-3769-0111)